

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	福岡市立東部療育センター分園すてっぷ松香台（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	今年度は保育所等訪問支援依頼がなかったため、従業員のみでの評価にて自己評価の総括を行う		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		
○従業員評価実施期間	R6年11月29日		～ R6年12月9日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	今年度は保育所等訪問支援依頼がなかったため、従業員のみでの評価にて自己評価の総括を行う		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)		
○事業者向け自己評価表作成日	R6年12月20日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	通園児が様々な幼稚園、保育園とそれぞれ並行通園をしている為、日常の関わりから通園児の状況や保護者の意向を知ったうえで訪問支援を行うことができる。	保護者を通して園との連携を取ることや園からの電話相談などに積極的に応じてお互いの状況を伝え合いながら子どもへの理解を促し支援内容について園で出来る方法を検討している。	保護者や通園している園の職員、本人の困りに応じて並行通園園との電話や訪問により連携を取りたい。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	一日で午前、午後のグループを運営し把握人数も多く、業務量が多い為、現在の職員数で保育所等訪問支援に関わる職員を出すことが難しい。また、経験豊富な職員も少ないため、訪問支援を行う職員は限られる。	通園児数と通園体制が現状では訪問に関わる職員を置くことは難しい。訪問できる経験のある職員が必要でありその職員が訪問する為にも他の職員の継続（安定）した雇用が必要。	グループ編成や通園時間の工夫、職員数の増であるが、現状の設備等では難しい部分もある。
2			
3			